

平成25年度 教職20年目研修 校内実践研修について

1 研修のねらいと内容

学習指導要領の趣旨を踏まえた学習指導の在り方について研究する。具体的には、各教科等の指導案を作成し、校内で実践する。

このことを通して、「基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得」「思考力、判断力、表現力等の育成」「主体的に学習に取り組む態度の育成」「個性を生かす教育の充実」等の一層の深化・拡充が図れるようにする。さらに、教科指導においてもミドルリーダーとしての自覚をもち、教科経営の推進や校内研修の活性化等の視点に立って、資質の向上が図れるようにする。

養護教諭は、T・Tによる保健指導、性教育指導、不登校事例研究等の内容で、これらのねらいに合った実践研究を行う。

2 校内実践研修の進め方

各学校の予定等に基づき、計画的に取り組む。以下に手順の例を示す。

① 取り組む教科等を決める。

※普通の授業を、例えば次のような観点で自己評価を行い課題を明確にする。

「基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得」

「思考力、判断力、表現力等の育成」

「主体的に学習に取り組む態度の育成」

「個性を生かす教育の充実」

② 課題の改善に向けてテーマを設定する。必要な資料収集や研究を行う。

③ 学習指導案を作成し、授業実践を行う。

④ 授業実践について考察し、今後の課題を明確にする。

⑤ 報告書を作成する。

3 提出について

(1) 期 日 平成25年11月8日(金) ※第4日受付に提出する。

(2) 提出書類

① 校内実践研修報告書 A4判1枚 様式は次ページ参照

② 学習指導案

③ その他 授業等で使用した資料等

※①～③の一式を綴じて提出